

中小企業の経営の改善および地域活性化への取組状況

愛知銀行

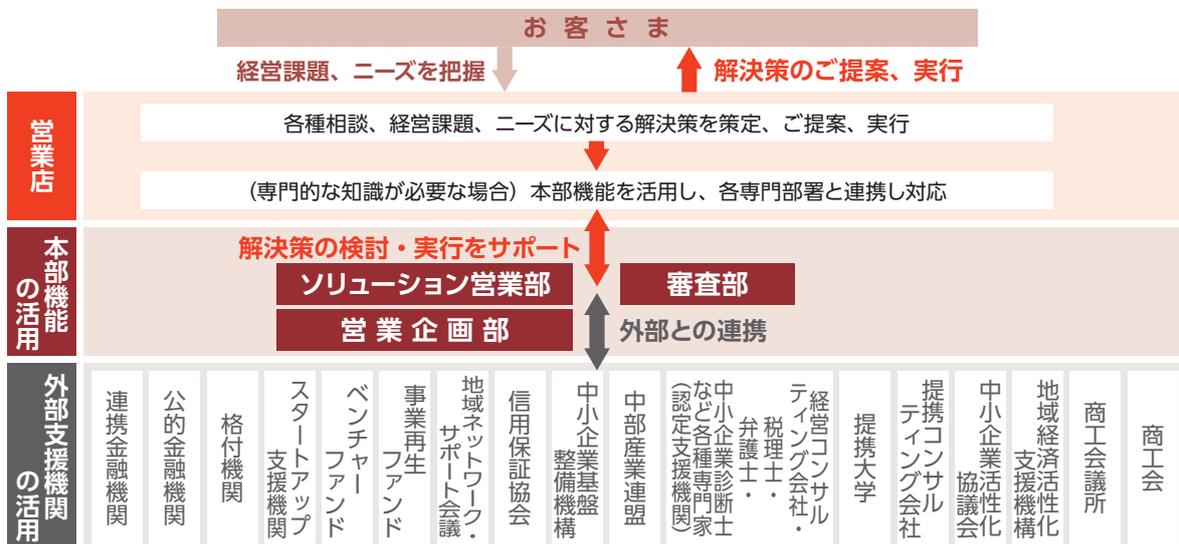
地域密着型金融の推進に向けた取組み

当行は、創業以来「地域社会からの信頼を大切にし、地域社会の繁栄に貢献する」ことを「経営理念」としております。これからも、今まで同様、地域中心の営業に徹し、地域密着型金融を推進していくことで、地域金融の円滑化を図り、地域の皆さまに信頼され、期待される金融機関を目指してまいります。

主な取組策

1. お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮
2. 地域の発展への積極的な参画
3. 地域やお客さまに対する積極的な情報発信

中小企業の経営支援に関する態勢



お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

当行は、継続的な企業訪問などを通じて企業実態の把握とニーズの発掘に努め、より円滑な資金供給を図ると同時に本業支援のためのコンサルティング機能の発揮に努めております。

特に、「創業を含めた成長分野支援」・「海外ビジネスサポート」・「事業承継支援」に重点を置き、地域金融機関として地方創生・地域経済活性化に資する取組みを続けてまいります。

創業・新規事業開拓の支援

「あいぎんベンチャーファンド2号」の設立

投資専門子会社の愛知キャピタル株式会社は、2023年5月に、愛知銀行と中京銀行と共同で「あいぎんベンチャーファンド2号投資事業有限責任組合（愛称：金しゃち2）」を設立しました。

愛知キャピタル株式会社では、2022年4月の1号ファンド設立以降、12社のスタートアップへの投資を行っています（2023年9月末時点）。あいちFGは、今後も地域のスタートアップへの資金調達支援に積極的に取り組むことで、地域経済の持続的発展に貢献してまいります。

STATION Aiへの行員派遣について

愛知県でスタートアップの支援・育成を行う「STATION Ai株式会社」へ2023年8月より行員を派遣しており、スタートアップの採用相談や採用支援などに携わっております。

当行は、イノベーション創出の重要な担い手となるスタートアップを支援し、地域経済の発展に寄与していくことを目指してまいります。

地域ネットワークを活用した支援

大学との関係構築を希望していた福祉施設を運営するベンチャー企業を当行の産学連携協定締結先である日本福祉大学へ紹介し、連携企画を開催しました。「介護業界が抱える課題を解決する新サービスの創出」をテーマに、2023年4月から約3か月に亘り学生が考案したビジネスプランのプレゼンテーションを行いました。

当行は、自治体や教育機関等との地域のネットワークを活用した取引先への支援に取り組んでおります。

中小企業の経営の改善および地域活性化への取組状況

成長段階における支援

海外ビジネス支援

「農林水産省東海農政局との『連携に関する協定書』の締結について」

農林水産物・食品の輸出開始や輸出量拡大を目指すお取引先企業の支援を目的として、2023年1月に農林水産省東海農政局との「連携に関する協定書」を中京銀行とともに締結いたしました。農林水産省および地方農政局と民間金融機関との連携協定の締結は全国で初めての事例となります。

本協定書の締結を機に、東海農政局との連携体制をより強固なものとし、農林水産物・食品の輸出に関するセミナー・相談会の共同開催、輸出を目指す地域事業者に対する伴走支援等に取り組んでいくものです。

当行はこれからも、地域のお客さまの海外事業展開を積極的に支援し、地域経済の発展に貢献してまいります。



締結の様子
(写真左より 愛知銀行 伊藤頭取 東海農政局 小林局長 中京銀行 小林頭取)

「今こそMade in Japanを世界へ輸出セミナー&個別相談会」

2023年7月に中京銀行、独立行政法人日本貿易振興機構（JETRO）名古屋貿易情報センター、農林水産省東海農政局、名古屋税関、経済産業省中部経済産業局とともに、農林水産物・食品・工業品の海外販路開拓に興味をお持ちの方を対象とした輸出セミナー&個別相談会を開催いたしました。

第一部のセミナーでは、輸出ビジネス拡大に活用できる補助事業や、EPA（経済連携協定）の概要・メリットなどをご紹介し、第二部では、お取引先企業の課題に応じた個別相談会を開催いたしました。

当行は地域のお客さまの海外販路開拓を積極的に支援してまいります。



セミナーの様子



個別相談会の様子

経営改善・事業再生・事業承継等の支援取組み

外部支援機関*との連携・活用状況 ※外部支援機関…コンサルタント会社、中小企業診断士、税理士等

| 内容 | 2023年4月～2023年9月 | | 2012年4月以降累計 | |
|--|-----------------|-----|-------------|------|
| | 相談 | 実績 | 相談 | 実績 |
| 公的支援機関（中小企業活性化協議会、地域経済活性化支援機構等）の活用実績 | 8先 | 7件 | 80先 | 37件 |
| 条件変更を実行した先等で、当行と外部支援機関が連携し、事業再生・経営改善に取り組んだ実績 | | 17件 | | 429件 |

愛知県内に主たる事業所を置き、愛知県内で事業を行う中小企業者を対象として、再生に向けた支援を目的として組成された投資ファンド「愛知中小企業再生3号ファンド・愛知活性化ファンド」に出資参加しております。

経営改善に向けた支援取組み

| 内容 | 2023年4月～2023年9月 | 2012年4月以降累計 |
|-------------|-----------------|-------------|
| 経営改善計画の策定協力 | 25先 | 718先 |

事業承継支援

●「事業承継・M&Aサポート運動」

当行は事業承継・M&Aサポート運動を展開し、親族内の承継を考えるお取引先や後継者不在などの経営課題を抱えているお取引先に対して、それぞれの状況に応じたきめ細やかなコンサルティング支援を行っております。

数値目標（2023年4月～2023年9月）と実績（2023年4月～2023年9月）

| 重点取組分野 | 指標 | 数値目標 | 実績 |
|--------------|-------------|------|-----|
| お客さまへの提供価値向上 | ①シローンアレンジ件数 | 5件 | 5件 |
| | ②M&A取扱件数 | 10件 | 9件 |
| | ③海外融資の実行件数 | 10件 | 16件 |

地域の活性化に関する取組状況

脱炭素化やSDGsへの取組み

環境省中部地方環境事務所との「脱炭素およびローカルSDGsの実現に向けた連携協定書」の締結について

中部地方における脱炭素施策の普及・促進などを通じて、地域課題の解決や地域活性化を図りつつ、脱炭素・自然共生・循環型社会の構築を目指す「ローカルSDGs」の実現に資することを目的に、2023年6月、環境省中部地方環境事務所との連携協定を中京銀行とともに締結いたしました。

2023年10月に開催した記念セミナーでは、中部地方における脱炭素およびローカルSDGsの取組事例や支援施策などについてのご紹介を行い、約150名にご参加いただきました。

あいぎんSDGs 評価サービス

お取引先のSDGsへの取組みを促進・支援するため、SDGsへの取組状況を、オリジナルの評価方法にて「見える化」するものです。取扱実績（2023年9月末時点）427件

●サービス内容

- －SDGs取組状況の評価
- －評価結果のフィードバックとご提案
- －SDGsバッジの進呈
- ご希望に応じて
- －「SDGs宣言」の策定
- －当行ホームページへの掲載
- －当行本店デジタルサインエージへの社名掲載

中小企業の経営の改善および地域活性化への取組状況

あいぎんSDGs私募債「あすなる」

お客さまが私募債を発行する際に、当行が受け取る私募債発行手数料の一部で、お客さまが指定する学校等に希望される物品等を寄贈、または当行指定の公的機関や新型コロナウイルス対策に資する基金・病院、およびローカルSDGsに取り組む団体などへ寄付させていただく商品です。

取扱実績 (2018年1月～2023年9月末まで)
391件/23,950百万円

あいぎんESG私募債「エコモン」

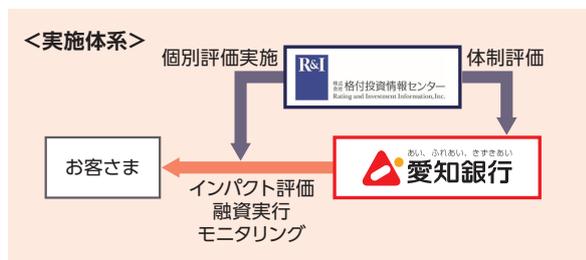
環境に配慮した経営を行うお取引先企業に対し、私募債発行に伴う手数料の一部を優遇させていただくものです。発行企業は、通常の私募債発行の特徴である優良企業としての信用力向上や資金調達手段の多様化、長期安定資金の確保に加え、環境配慮型経営に積極的に取り組む企業としてのイメージアップが期待できます。

取扱実績 (2010年4月～2023年9月末まで)
182件/11,470百万円

サステナブルファイナンス

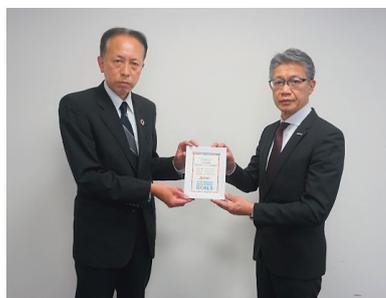
●あいぎんポジティブ・インパクト・ファイナンス (PIF)

お客さまの企業活動が環境・社会・経済に与える影響を包括的に分析・評価(当行が評価書を作成)いたします。お客さまが設定した目標(KPI)について、当行が継続的にモニタリングを行います。



●サステナビリティ・リンク・ローン (SLL)

お客さまがR&Iと協議のうえ、SDGsやESGに関連した「野心的な」経営目標(SPTs)を設定し、その達成状況により金利を優遇する商品です。



●サステナ経営応援ローン

SDGs・ESGに関連する経営目標を設定し、その達成度合いにより金利が変動する商品です。これからSDGsに取り組もうとしているお客さまにもご利用しやすい商品設計としております。

※サステナブルファイナンスを通じて、お客さまの目標の実現およびサステナビリティ経営の高度化を支援いたします。

エコノミクス甲子園 (2023年12月)

SDGsへの取組みの一環として、2023年12月に「第18回 全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園 愛知大会」を中京銀行とともに開催いたしました。次世代を担う高校生への金融経済教育の普及を目的として2007年より毎年開催しております(2020～2022年はオンライン開催)。



愛銀教育文化財団

学術・スポーツを含む教育・文化活動への助成や高校生を対象とした文化・体育活動への援助を行っております。助成金累計(1990年度～2023年度)

| | |
|------|---------|
| 先数 | 824先 |
| 累計金額 | 3億10百万円 |



お子さまへのSDGs啓蒙

ご来店されたお子さま連れのお客さまへ、SDGsについて学べるシールセットや折り紙を配布しております。



障害者差別解消法への取組み

行員を対象として研修を開催し、障害者差別解消法への理解・知識の向上と店頭応対力の向上に努めております。すべてのお客さまに配慮した優しい店舗づくりに取り組んでおります。